

Housing Market News

2018 vol.7

6/15 ▶ 7/19

東京ガス株式会社
営業第二事業部<http://biz.tokyo-gas.co.jp>今月の
トピック解説

TOPIC

住宅分野にもサブスクリプションサービスの波

定額で利用し放題という「サブスクリプション方式」を採用したサービス（以下、サブスクリプションサービス）が、住宅業界にも押し寄せてきている。定額で好みの家具や家電、インテリア用品などを利用できるサービスを導入する住宅が登場。今後、ミレニアル世代への付加価値として、賃貸や分譲に導入する動きが広がる可能性がある。

サブスクリプションサービスについては、これまで、携帯電話やネット、ソフトウェアなどの利用形態として使われることが多かった。例えば、月額4000円でネットを使い放題といったものだ。だが、近年、音楽や動画、漫画、飲食、飛行機などさまざまな分野でサブスクリプションサービスが広がってきている。海外ではBMWやレクサス、ベンツが定額で好きな車種に自由に乗り換えられる自動車のサブスクリプションサービスを提供すると発表し話題になっている。

こうしたなか、住宅業界にもサブスクリプションサービスの波が押し寄せてきている。例えば、デモクラシ（東京都目黒区・佐野章 代表取締役）はサブスクリプションサービスの考え方を取り入れた賃貸住宅「カスタムアパートメント」の提供を2018年12月から開始する。

入居者は月額1万円（家賃を含む）で50種類（100万円以上）の家具、家電、インテリア用品を自由に借りられる。貸し出すものは「共有リビング」に置いてある。入居者はスマホの専用サイトから利用申請をすれば、共有リビングに設けられた棚から家具や家電などを自由に借りられる。誰が何を借りており、いつ返すかも専用サイトで把握できる。「バルミューダやダイソンなどの“ちょっといいもの”を利用できることがポイント。賃貸でも豊かな暮らしを自分で作ることができる」と、佐野章代表取締役は話す。貸し出すものについては、賃貸住宅の立地に合わせてセレクトし、定期的に新製品などに入れ替えていく。



デモクラシは50種類（100万円以上）の家具、家電、インテリア用品を自由に借りられる賃貸住宅「カスタムアパートメント」の提供を2018年12月から開始する

「カスタムアパートメント」では、通常の賃貸より家賃が月額1万円多くかかるが、入居者は家具・家電・インテリア用品をあらかじめ購入する必要がない。また、敷金、礼金、手数料もゼロとしているため、むしろ得になるという。今後、首都圏を中心に全国展開を予定している。

住宅分野へのサブスクリプションサービス導入の動きは他にも出てきている。今年3月、家具ベンチャーKAMARQ HOLDINGS（シンガポール・和田直希 代表）は月額約500円から好きな家具を利用できる家具のサブスクリプションサービスの提供を開始した。一定の期間利用すれば、いつでも新品や色違いの家具に交換できる。

同社は住宅・不動産ポータルサイトの運営などを行うLIFULLと業務提携に向けて協議を進めているところ。提携により、LIFULLはKAMARQ HOLDINGSの家具のサブスクリプションサービスの総代理店として販売代理事業を行う。住宅・不動産・民泊業界にサービスを広げていきたい考えだ。

一次取得者層や賃貸のメインターゲットである20代から30代のミレニアル世代の価値観が「所有から利用へ」と変わりつつある。それだけに、一次取得者層や賃貸居住者への付加価値として、サブスクリプションサービスの可能性は大きそうだ。今後は家具・家電・インテリア用品以外にもサービスが広がってくるかもしれない。

NEWS

今月の主なニュース

6/15

7/19

- ▶ 永大産業 意匠性にこだわった省施工型のフローリングに伝統的デザインの「ヘリンボーン」を追加
- ▶ パナソニック エコソリューションズ社 キッチン・バス・洗面で手入れのしやすさや新機能の充実を図る
- ▶ 長谷工コーポレーション 現場作業員の体調管理にIoT導入 センサーで生体情報を解析、作業員に通知
- ▶ エービーシー商会 デザイン性と耐久性にすぐれたセラミックストーンを発売 カウンタートップの他、壁や床へも施工可能
- ▶ リンナイ 家庭用ガス衣類乾燥機のデザインを一新 ドラム除菌モードを新搭載
- ▶ パロマ グリル調理サポートツールを同梱したガスビルトインコンロを発売 グリル庫内の汚れを99.9%カット